

経済学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
2 2 2	経済学演習 (野口和也)	通年	3年以上：4単位	野口 和也 政政・経演・国演

副 題
Subtitle

経済分析と統計的方法

授業概要
Course Description

経済分析と統計的方法 講義内容：現代社会は情報化の時代であるといわれている。このような時代においては、統計データとして与えられた情報をどのようにして解釈・分析し、その結果をもとにして新たな情報を提供するためには、どのような方法によれば良いかを考える必要がある。

授業の
到達目標
Objectives

データの収集および分析を自分で実行できるようにする。

授業計画
Course Schedule

- 第1回：1年間の方針と授業計画について
- 第2回 - 第3回：統計学の基本的知識の復習 1
- 第4回：統計データの視覚的表現 1
- 第5回：統計データの視覚的表現 2
- 第6回：モーメント・標準化など
- 第7回：統計的関係の分析 1
- 第8回：統計的関係の分析 2
- 第9回：簡単なモデルによる推計と予測 1
- 第10回：簡単なモデルによる推計と予測 2
- 第11回：ノンパラメトリックな問題
- 第12回：確率分布とシミュレーション 1
- 第13回：確率分布とシミュレーション 2
- 第14回：タームペーパーの作成計画について
- 第15回：各自のタームペーパー計画の発表
- 第16回：多変量解析 1
- 第17回：多変量解析 2
- 第18回：多変量解析 3
- 第19回：多変量解析 4
- 第20回：多変量解析 5
- 第21回：時系列分析 1
- 第22回：時系列分析 2
- 第23回：タームペーパーに関するデータのスクリーニング
- 第24回：タームペーパーに関する報告 1
- 第25回：タームペーパーに関する報告 2
- 第26回：タームペーパーに関する報告 3
- 第27回：タームペーパーに関する報告 4
- 第28回：問題点と修正点に関する討論
- 第29回：計算手法の検討
- 第30回：最終報告と修正点の検討

教科書
Textbook(s)

未定。

参考文献
Reference Book(s)

演習中に指示。

評価方法 Evaluation	割合 (%) Percent (%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	50 %	データ分析の習得度とまとめ方を評価する。
平常点評価 Class Participation	50 %	出席・報告などによる。
その他 Other	%	

備 考 Note	<p>応募条件として、「統計学」をすでに履修済みか、3年春学期に履修予定であること。 コンピュータにかんしてはまったくの初心者であっても良いが、少なくとも興味を持っていること。</p>
-------------	--

関連URL URLs for References
